

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

(2) 調査の対象

○県内の全公立小・中学校（さいたま市を除く）の児童生徒

・小学校 706校（150, 260人）

・中学校 356校（141, 163人）

○県内の全公立小・中学校及び市町村教育委員会（さいたま市を除く）

対象学年	教科	調査実施日
小学校第4学年	国語 算数	平成30年4月12日（木）
小学校第5学年	国語 算数	
小学校第6学年	国語 算数	
中学校第1学年	国語 数学	
中学校第2学年	国語 数学 英語	
中学校第3学年	国語 数学 英語	

(3) 調査の内容

各教科について、下記の調査範囲に基づいて作成したペーパーテストにより実施する。また、学習に対する意識や生活の様子に関する質問紙調査を併せて実施する。

ア 教科に関する調査

(ア) 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

(イ) 対象教科

小学校第4学年～小学校第6学年 … 2教科（国語、算数）

中学校第1学年 … 2教科（国語、数学）

中学校第2、3学年 … 3教科（国語、数学、英語）

(ウ) 出題範囲

「小（中）学校学習指導要領（平成20年告示）」に示された内容で、各学年とも前学年までの学習内容を範囲とする。

(エ) 調査事項

基礎的・基本的な知識・技能をみる問題（知識に関する問題）及び基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等をみる問題（活用に関する問題）

イ 児童生徒に対する質問紙調査

(ア) 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

(イ) 調査事項

学習意欲、学習方法及び生活習慣等に関する事項

ウ 学校及び市町村教育委員会に対する質問紙調査

(ア) 対象

埼玉県内の公立小・中学校

埼玉県内の市町村教育委員会

(イ) 調査事項

学校における教育活動並びに学校及び市町村における教育条件の整備等に関する事項

(4) 調査に要する時間

小学校第4学年～小学校第6学年

- ・教科に関する調査の調査時間は1教科40分間とする。
- ・質問紙調査の調査時間は40分程度とする。

中学校第1学年～中学校第3学年

- ・教科に関する調査の調査時間は1教科45分間とする。
- ・質問紙調査の調査時間は40分程度とする。

